

名古屋経済大学 学術研究センター-比較文化研究会 市民開放講座

名古屋経済大学の比較文化研究会では市民開放講座を行います。
メニュー（献立表）も、バラエティーに富んだ講義を取り揃えました。
受講をご希望される講座がございましたら、下の葉書の要領で
受講希望の講座番号をお書きの上、お申し込みください。

受講を希望される方は、

9月30日（必着）までに、
名古屋経済大学
比較文化研究会へ

必ず ② お葉書にてお申し込みください。

定員：制限なし

受講料も材料費も無料

担当者変更や教室変更などがありましたら、

受講申込され方にのみ郵送またはお電話でご連絡いたします。

宛名の書き方

 郵便はがき
484-8504

犬山市内久保六一一
名古屋経済大学

比較文化研究会
市民開放講座係 宛

申込の書き方

受講を希望される講義の

注文番号

[複数希望も可]

お名前
ご連絡先
郵便番号
ご住所

お差し支えなければ
緊急連絡のためには
お書き下さい

お電話番号
Eメールアドレス
その他ご意見など

この情報に関しましては、学術研究センターが
市民開放講座について連絡する以外、
無断使用することはありません。

市民開放講座の献立表

教室は7号館7D4教室

講座番号 1	10月 5日 土曜日 午後1時30分～3時
経済学部教授 宮川 昇	2796年以上続いたレスリングが オリンピックから消えるのですか？
<p>レスリングの最も古い記録は、ホメロスの『イリアス』の中にあります。アキレスが主催した8種目の競技会の三番目で、レスリングはオデュッセウスと大アイアスによって対戦されました。『オデュッセイア』でも5種類の競技の様子が描かれていますが、レスリングは二番目に行われました。古代五種競技でもレスリングは重要種目でした。レスリングが軽視されてる今、古代に目を向けてみましょう。</p>	
講座番号 2	10月 26日 土曜日 午後1時30分～3時
短期大学部教授 日比野光敏	すし屋に「作法」は必要？
<p>握りずしは和食の王者。だから、すし屋って敷居の高い所ですね。すし屋で言われるさまざまな「作法」があります。しかしそれ、どこまで正解なんでしょうねえ。そのあたりを、わかりやすく解説します。</p>	
講座番号 3	11月 9日 土曜日 午後1時30分～3時
経済学部講師 田村善弘	食品表示から学ぶ韓国語
<p>近い、安いということもあり、韓国へ旅行する人が増えています。本講義では韓国の食品表示をもとに、食品に関わる韓国語を学んでいきます。 (韓国語の初級から中級程度の内容になります)</p>	
講座番号 4	11月 16日 土曜日 午後1時30分～3時
経済学部教授 宮川 昇	科学の元素記号にはロマンがあります
<p>「金」は英語で gold なのに、なぜ元素記号は au でしょうか。それはラテン語から名付けられたからです。新しい元素を発見した科学者は独断と偏見で名前を付けることができます。そして科学者たちは自分の愛しい発見物を威厳あるものにするためにギリシア語やラテン語で名前を付けることが多かった。だから元素名には発見者の教養とセンスそしてロマンを感じることができるのです。日本中の悪役「プルトニウム」や「セシウム」にも壮大なロマンを感じてみましょう。</p>	

田県神社前駅からスクールバスが出ております。
12時57分発の大学行きのバスをご利用下さい。
なお、バス時刻表、駐車場などの細目をお知りになりたい方は、本学ホームページをご覧ください。

【台風時の処置】
午前11時の時点で、愛知西部地方に暴風警報が発令されている場合は、その日の講座は休講といたします。